

公益財団法人日本リトルリーグ野球協会
2015年度臨時理事会議事録

- 1、 開催日時 2015年12月7日(月) 午前12時～午後2時30分
- 2、 開催場所 東京都千代田区丸の内1-7-12サピアタワー8F
ジャパンベースボールセンター会議室
- 3、 出席者 理事総数 7名
出席理事 7名(代表理事を含む)
織田洋文 川口哲夫 坂谷内実 寺澤明子
常田昭夫 三田正志 森嶋敏仁
監事総数 2名
出席監事 2名
荒井伸 土田和広
オブザーバー 近藤 憲彦
- 4、 議長 代表理事(会長) 坂谷内実
- 5、 議事・報告事項
第1項 リトルリーグの商業利用問題について
第2項 2016年度主要大会について
第3項 2016年度からの協会役員任期と選任について
第4項 協賛社の現状報告について
第5項 その他
 - ・フィリピンDAからの要請
 - ・MLBカップ2016
 - ・アンダーアーマー全国小学生大会代表理事(会長)の職務執行状況の報告について
- 6、 議事の経過の要領及びその結果
定刻に代表理事が議長席に着き開会を宣し、本理事会は、定款第38条の規定に定める定足数を満たしており、適法に成立した旨を告げ、代表理事らから職務執行状況の報告があった。
 - (1) 第1項 リトルリーグの商業利用問題について
坂谷内会長から次の通り説明があった。
 - ・2015年世界選手権優勝の東京北砂リーグ(東京連盟)が別紙資料の通りリトルリーグ公認規則XIII「商業化の問題」(a)項に明らかに抵触

していた

- ・日本協会が調査した結果、同様の事例が2010年から現在まで3件あり、いずれも世界選手権優勝リーグの指導者が監修となっていた。東京北砂リーグについては謝礼など金銭授受はなかったと主張している
- ・この結果について、まずは当該リーグから報告を求め、何らかの処分をしなければならないと考えている。
- ・しかし、当該リーグ関係者はもとより日本協会の指導体制にも問題があると外部識者から指摘され、日本協会としてコンプライアンス（法令遵守）の徹底を図らなければならない、と考えている
- ・また、日本協会としての責任の所在、それに関連して国内地区代表者（DA）の責任や任免についての内規の必要性など、次回の理事会までにまとめたい

(2) 第2項 2016年度主要大会について

森嶋理事より別紙資料の通り主要大会日程の報告がなされた。

(3) 第3項 2016年度からの協会役員任期と選任について

坂谷内会長より2016年5月の定時評議員会で評議員、理事、監事の任期が満了し、新役員の人選を行わなければならない、との説明がなされた。また、

- ・評議員は新たに2名の候補者を予定している
 - ・理事各位には全員留任をお願いしたい、と思っている
- との説明もあった。

(4) 第4項 協賛社の現状報告について

坂谷内会長から別紙資料に基づき説明がなされた。

このなかで、メジャーパートナーの協賛社に対してリトルリーグ・ロゴ、リトルリーグ・ワッペンが認識できる映像や写真の利用については、申請許諾方式で日本協会が可否判断をすることを確認した。

(5) 第6項 その他

- ・フィリピンDAからの要請
三田理事より別紙資料に基づき説明がなされた
- ・MLBカップ2016
坂谷内会長より別紙資料に基づき説明がなされた
- ・アンダーアーマー全国小学生大会
坂谷内会長より別紙資料に基づき説明がなされ、日本協会として大会参加を前提にチーム選出方法等今後協議していくことが確認された。
- ・会議日程の変更について
常田理事から2016年度の定時理事会を5月9日（月）に変更したいと

の提案がなされた。

上記はいずれも了承された。

以上をもって議事の全部の報告が終了したので、議長は午後2時30分に閉会を宣し、解散した。